

広報

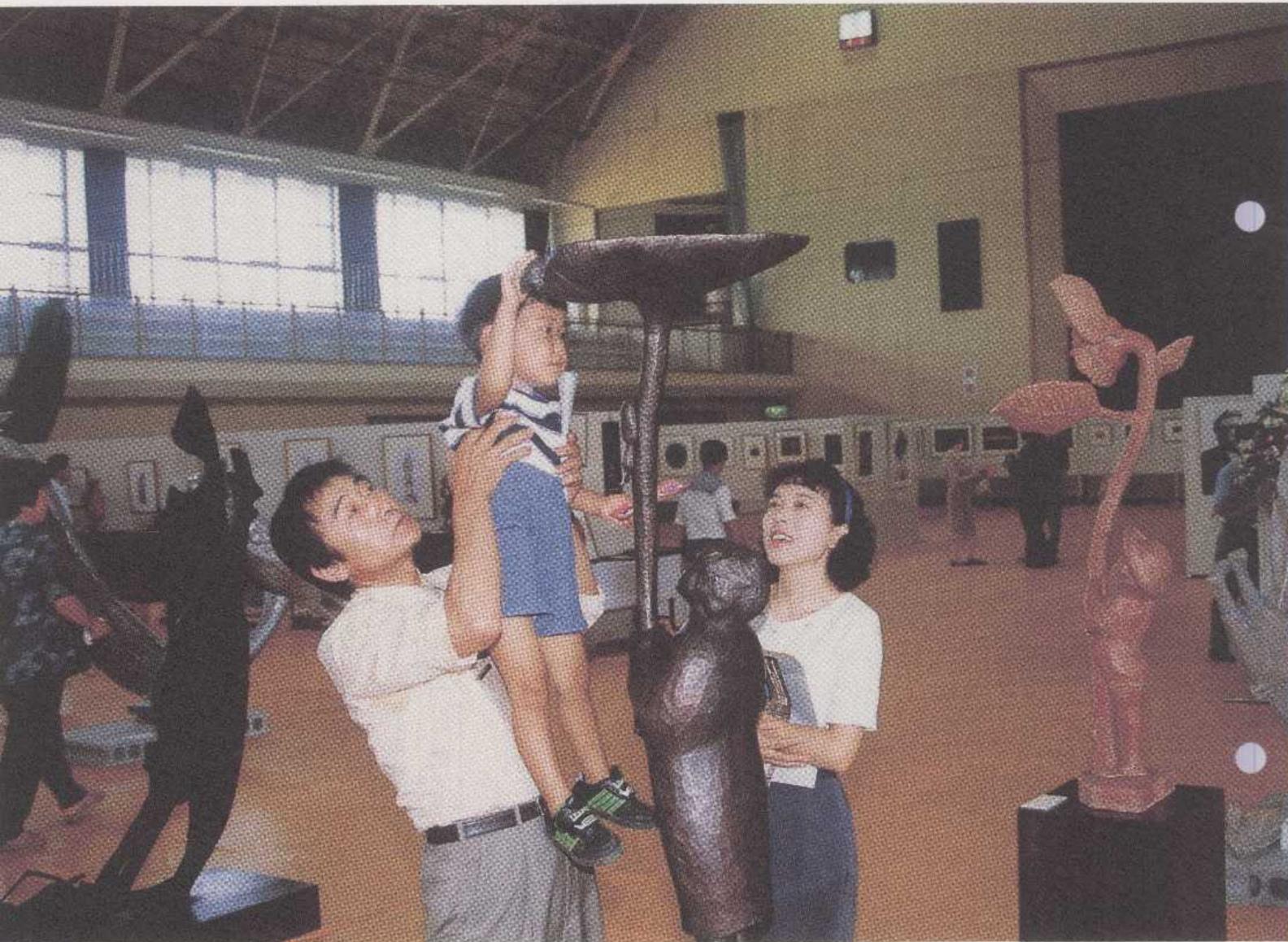
# かわにし

(毎月10日発行)

平成6年 8/10 No.432

〒948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (TEL 0257-68-3111)  
(FAX 0257-68-3828)  
発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社

人口の動き	
— 8月1日現在 —	
男	4,314 (0)
女	4,404 (0)
計	8,718 (0)
世帯数	2,248 (0)
( )は前月比較	



## カタツムリは見たかな

7月16日から18日までの3日間、川西町総合体育館を会場に「かわにし芸術の夏 94 藤巻秀正・星 襄一の世界」展が開催されました。

これだけ多くの作品が一箇所で展示されるのはまれなこと、延べ1,000人の方が鑑賞に訪れました。

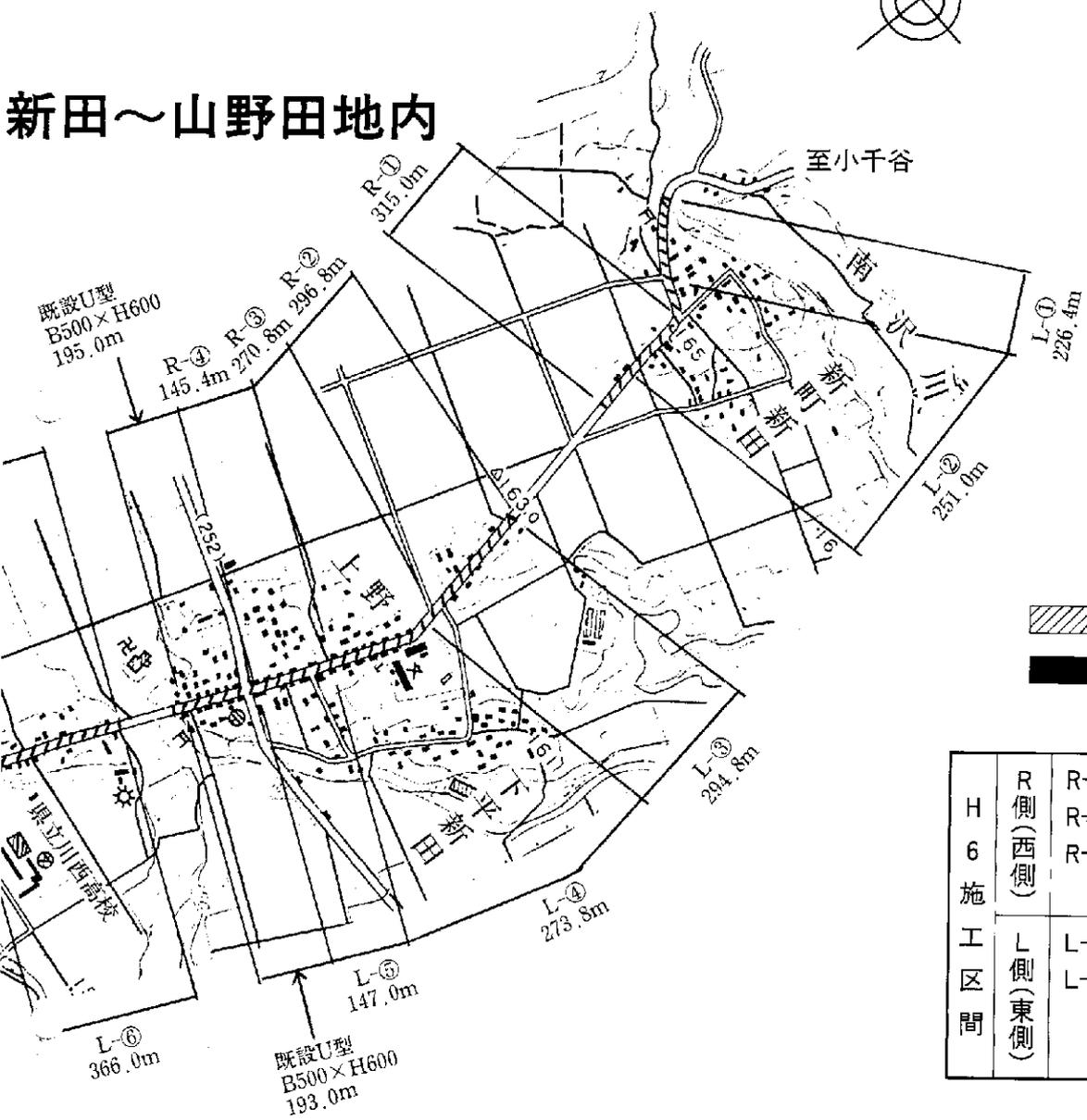
会場に教え子を見つけた藤巻さんは、一緒に来ていた子供さんを抱っこして「ほら、茎にはカタツムリ、葉っぱの上にはカエルもいるんだよ」と教えてくれました。

## ☒ 休日救急医

- 8月14日 国保診療所 (高原田) ☎ 68-2034  
(クリニック川西)
- 21日 中条病院(中条) ☎ 57-3018
- 28日 山口医院(下条) ☎ 55-2003
- 9月4日 大島医院(川原町) ☎ 52-2957
- 11日 第二藤巻医院(上野) ☎ 68-2018

# 日町津南線の市街地 備を実施

## 新田～山野田地内



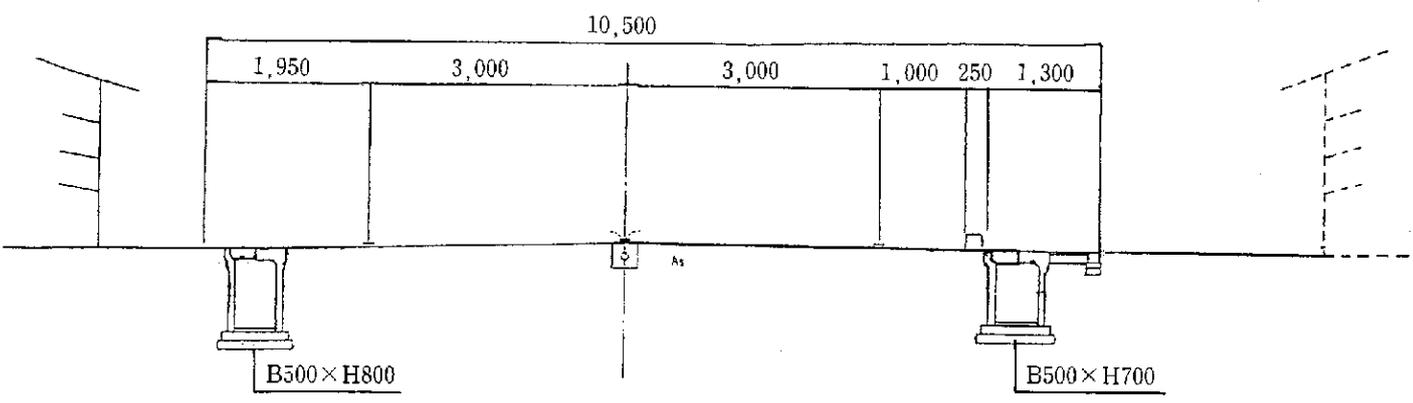
# 議会 報告

七月十九日、第五回川西町議会臨時会が開かれました。会期は一日間で、仙田地区汚水処理施設工事、平成六年度特環公井下水道管路布設第一十七区工事の請負契約が可決されました。

 .....全体計画区間  
 .....H 6 施工区間

H 6 施 工 区 間	R 側 (西側)	R-⑧ 411.5mの内230m R-⑨ 211.2m R-⑩ 158.0m 上町、中央町、木島
	L 側 (東側)	L-⑩ 210.7m L-⑪ 82.5m 上町、中央町

L側 (東側)                      標準断面図                      R側 (西側)



# ③小千谷十日町津南線に流雪溝整

## 全体計画図 川西町大字新町

③小千谷十日町津南線は、小千谷市と十日町市を結んでおり、当町の生活道路として、基幹道路の一つに位置付けられています。

道路の管理は、十日町土木事務所が当たっており、冬期間は消雪パイプと機械による除排雪によって道路を確保しています。

しかし、家屋連坦地域であるため、堆雪等処理するための流雪溝の整備が望まれてきました。流雪溝の整備を県に要望してきたところ、昨年度に事業計画が認められ、本年度から工事が行われることになりました。

全体計画の工期は約七年間の予定で、中島町から新町新田までの間を順次進めていく計画となっています。工事中は、歩道としてご利用いただいている側溝部分も含めた工事となりますので、通勤、通学にご不便をおかけすることが予想されますがご協力をお願いいたします。



待ち遠しい流雪溝の利用



# 広域圏計画策定のための住民アンケート調査結果をお知らせします

先頃実施した「広域圏計画策定のための住民アンケート調査」の結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。

調査地域：十日町市、川西町、津南町、中里村、松代町、松之山町

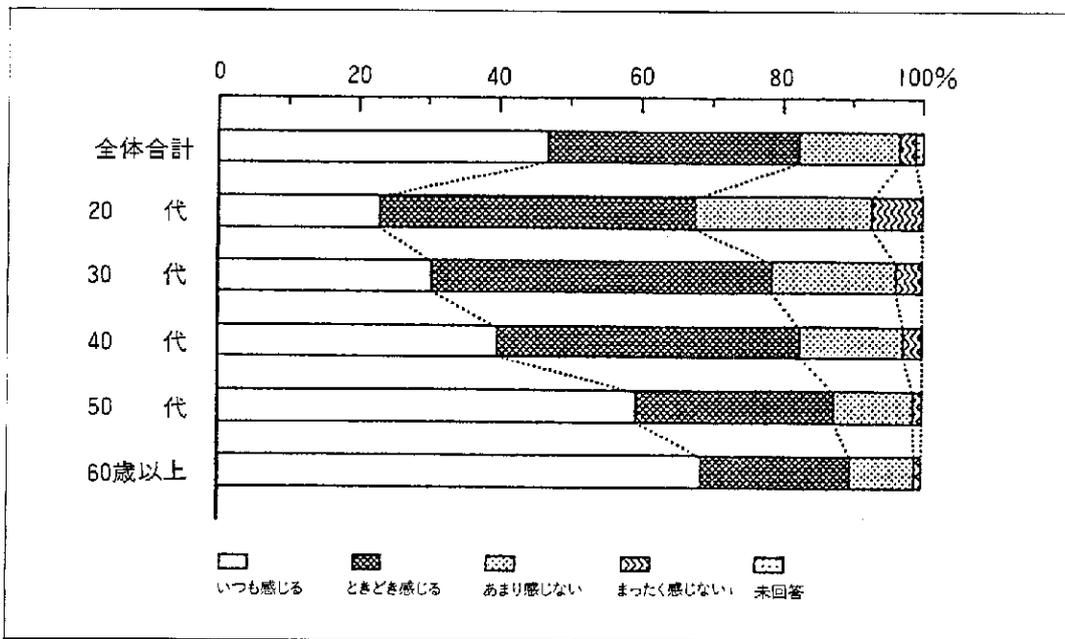
調査対象：圏域内に居住する20歳以上の住民

調査期間：平成6年6月13日～平成6年6月30日

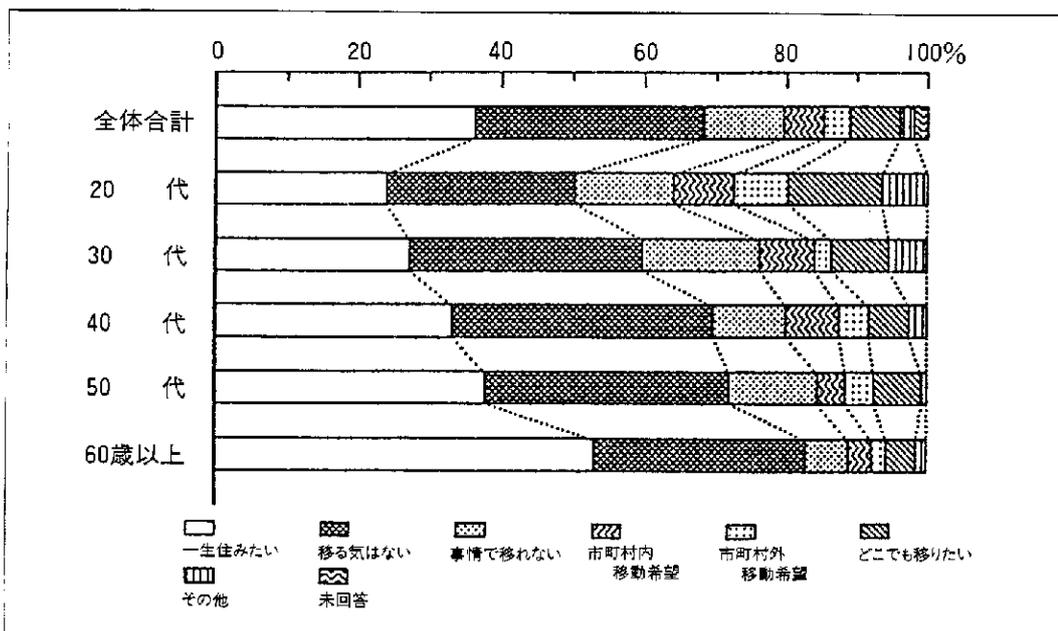
対象者数：3,000人（市町村別に無作為抽出）

回収数：1,817通

回収率：60.6%



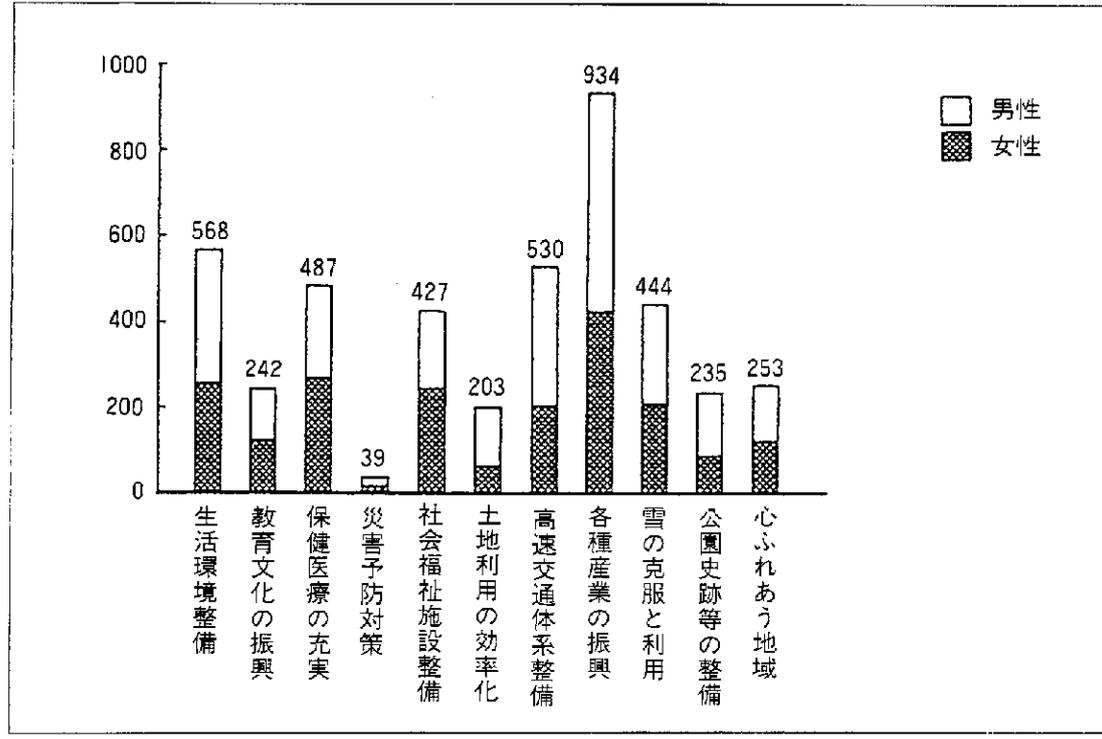
**問** あなたはいま住んでいる市町村を「自分のまち」あるいは「ふるさと」として愛着を感じていますか？



**問** あなたは将来もいまのところに住みたいと思いますか？

**問**

あなたが住む地域を住みよくするために、何に重点を置いて整備するべきだと思いますか？  
 (複数回答)



**自由回答欄から**

・せっかくなわりに豊かな自然が残っているのだから、開発も大切だと思いますが、この自然を大切に、自然を生かした開発にしてほしい。都会のような開発ではなく、都会にはないような、そして都会の人が来て安らげる、そんな地域にしてほしい。山、川、湖などがあるオートキャンプ場などいいと思います。(松代町/30代/男性)

・近年、十日町ほか市町村に若者が戻りつつありますが、まだ地元出身の若者の数より帰省者の数が少なく、各市町村の部落、集落には若者が率先して行う行事や交流会等の機会が少なく、またどの市町村にとっても嫁不足、後継者不足の心配など人材不足による問題を抱えています。地域の発展と雇用促進をほかり、交通網及び商、工業の整備等をはじめとした、地域改善を実施してほしいと思います。そうすれば、住みよい地域づくりや、福祉、文化、教育等の多面に渡り、充実した地域振興ができると思います。(中里村/20代/男性)

・子供たちが小さい頃からやすらぎのある公園(例えば噴水や花壇、サイクリングコースなど)お弁当や虫とりかごなどを持つて出掛けられるような所があったらいいなとも思います。どこに出掛けてもお金がかかり、安心して遊ばせる場所もあまりないし、車の量も多く、家のそばでは大きな川も流れていて、いつもひやひやしています。どうぞ、小さい子から若いカップル、お年寄りが自然と足を運ばせるような、そんな公園を一つも早く作ってください。(津南町/30代/女性)

・広域的な事業、産業、スポーツ推進、その他あらゆる面での連携が望ましいと思う。小さなメソッドより、もっと大きく社会を見て計画してほしい。(十日町市/40代/男性)

・何事を考えても、帯に短したすきに長しの感じがします。工業中心とか商業中心とかでなく、バランスのとれたまちづくりが必要だと思います。何か一つを発展させる事によって、他の進歩もついて回るものかもしれません。(川西町/40代/男性)

・誰も自分の生まれた故郷を思わない人はいないと思います。でも後継ぎが家にいなくて、今はどうにか農業と土方で生計を立てています。5年後10年後を考えると不安です。雪ほりも出来なくなり体を悪くする、こんな事が遠からずうちにやってくると思うと町の広域圏の活性化

を考える前に、まず自分の歩道を考えてなければと自分中心のな事ですみません。  
 (松之山町/50代/女性)  
 全部で三九八人の皆さんから、貴重なご意見やご提言をいただきました。どうもありがとうございます。

**モウモウと砂ぼこり**

七月十七日、川西モトクロス会場に、一九九四関東モトクロス選手権シリーズ第五戦が行われました。晴天続きのため、砂ぼこりがモウモウと上がるコースには、関東各地より集まった二百四十人のライダーが、八つのクラスに分かれスピードとテクニクを競いました。  
 川西町から参加した羽鳥佳康さんは、国際B級125ccで第2位、250ccで優勝と健闘しました。



Googleはほこりで視界不良

# 第二十一回 十日町市・中魚沼郡

## PTA 研究集会 開催される

七月三日、千手小学校を会場に第二十一回十日町市・中魚沼郡PTA研究集会が行われました。

この会は、各市町村持ち回りでやっているもので、本年は川西町が担当。平成元年の第十六回から五年ぶりの開催となりました。

本年度の研究主題は「社会の変化に対応したPTA活動を進めよう！心豊かでたくましい子どもを育てるために」、全体指導に新潟県社会教育庁中越教育事務所 社会教育課長 熊倉官さん、講師に新潟県社会教育



PTA活動について話を聞く

協会副会長の桑原昭三さんを迎え、講演会や分科会など熱心に討論しました。

九つに分かれた分科会のうち第四分科会「地域における子ども達の主体的活動を援助するPTA活動はどうあればよいか」について協議された概要を紹介いたします。

◎やりたいことをさせる。主体的にさせるためにはどうすればよいか。

・子供の活動は親が中心になったほうが簡単な面もある。また、活動をさせるための専門的知識がないため、どう扱っていいのか判らない面がみられる。アドバイザーが必要なのではないか。

・町内行事等は、子供も楽しく親も楽しいと思えるのを仕組むほうが良い。

・行事やその他やるべきことが多すぎて、自分の好きなことに取り組む時間が取れない。考える余地さえ無い。PTAの行事が多くなることは逆方向に向かっているのではないだろうか。

・小学生は親と一緒に地区の行事に参加しているが、中学生くらいになると、自分たちのやり

たいことをやって、行事には参加しないことが多くなっている。地域の一人として地域のイベントの実行者として参加することも考えられる。

◎不登校生徒とのかかわりをどうもては良いか。

・一人遊びができることの多い今、交流を持つことの素晴らしさを味合わせることが必要なのではないか。

・PTA対象の研修会で「不登校の生徒が次の世の中を変えるのではないか」という話を聞いたことがある。もっと多くの研修会を持ったほうが良い。

・不登校と一口に言ってもいろいろなる場合があり、地域として何かをするといっても難しいの



分科会で協議

ではないだろうか。

◆指導の概要（助言者倉俣小学校長 佐藤勝治さん）

・小学校低学年のうちに、活動する事が楽しいという経験を体得することが大切である。

・当たり前の事を当たり前前に継続する（子供の意見を入れながら）ことも大切である。

・中学生になったら親と離れる

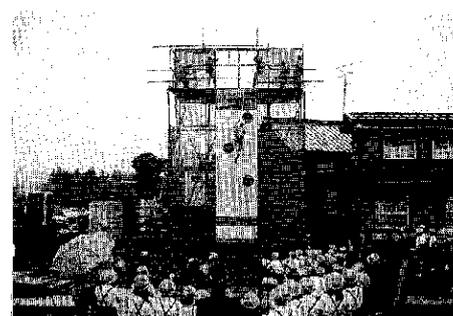
## 分遣所で校外授業

七月一日、千手小学校の四年生五十六人は、社会科授業の一環として地域の仕事について学ぶ校外授業を、十日町地域消防署川西分遣所で行いました。

この日はあいにくの雨でしたが、江村副所長から消防の器具や機械、施設等について説明を



消防の器具や機械について説明を受ける



小雨のなか訓練を見学

ことも大切である。子供をだしにしながら親同士が仲良くなり、つながりを持つという面でも地域行事は大切である。

・子供の管理社会と言われるように、常に大人の指示に従って行動してきた子供達、自分の判断で物事を決定する場面をもっと多く持つことが大切である。

受け、実際のレスキュー訓練も見学しました。

訓練を見終えた子供たちは、「とてもキビキビしていたし、速かった」、「大変だなあと感じた」、「普段の練習が大切だ」と思っていたなど感想を教えてくださいました。

# 7月は川西場所で ハツケヨイ

七月十七日、総合体育館相撲場を会場に、第七回川西町学童親善相撲大会が行われました。

団体戦には、千手小、上野小、橋小A、橋小B、仙田小の五チームが参加。豆力士達は学校の先生や相撲協会の方の指導を受けて元気いっぱいハツケヨイ。いろいろな決まり手で勝負がつかまりました。

- ◆団体戦の結果
- 優勝 橋小学校A
  - 二位 千手小学校
  - 三位 上野小学校

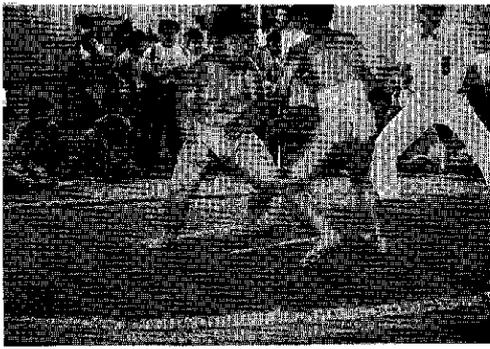


決まり手は「寄り倒し」  
力いっぱいがんばりました

- 四位 仙田小学校
  - 五位 橋小学校B
- また、七月十日に十日町市で行われた新潟県小・中学生相撲選手権大会の団体戦には千手小学校チームが参加、仙田小学校五年生の金子実寛くんは、個人として十日町チームから参加し健闘しました。

この大会で、活躍した金子実寛くんと千手小学校五年生の星名悠葵くんは、七月三十一日に国技館で行われる全国わんぱく相撲大会に十日町チームとして出場し、活躍しました。

7/31新潟県小・中学校相撲選手権大会に参加した金子くん



## ベルリンからのホームステイ

七月十九日、十日町北ロイタリークラブの国際親善交換留学生として、沖立の数藤信行さん宅にホームステイしているドイツ連邦共和国ベルリン市の学生、カロライン・ファン・ビスマルクさん（十六歳）が、町長を表敬訪問しました。

カロラインさんは、高崎市で十二日間過ごした後、十五日から二十七日まで数藤さん宅で過ごし、十六日には千手観音の十七夜まつりにも出かけました。食べ物ではコンニャクが苦手な

外は好き嫌いがなく、ソバも上手にハシを使って食べました。「田んぼ」に感激されたよう、田んぼを見ては「ライス・フィールド」と目をキラキラさせていました。

この日町長からは、シルクのコサージュと手毬がプレゼントされました。

カロラインさんが帰国すると同時に、数藤さんの長女で十日町高校二年生の真弥子さんが交換留学生としてドイツに旅立ちました。



プレゼントの手毬にニコニコ  
(左端が数藤真弥子さんです)

## スポーツ少年団が全国表彰

七月二十七日、川西町スポーツ少年団（宮啓一本部長）の日頃の活動に対し、日本スポーツ少年団より「全国スポーツ少年団の模範である」として、表彰状が贈られ、新潟県スポーツ少年団山田新一本部長より伝達されました。

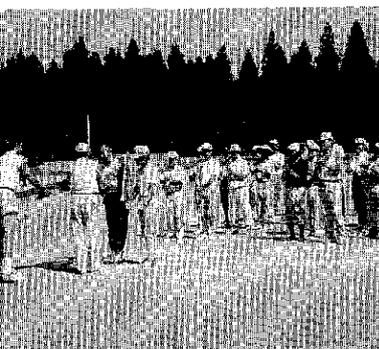
同団は、昭和五十三年六月二十七日に剣道、柔道、卓球の三団体で発足し、その後千手野球、上野野球、橋野球、仙田野球、空手道、バレーボールの六つのスポーツ少年団が相次いで活動を開始し、以来、少年少女のスポーツ振興に大きく貢献してき

ました。発足して十六年を経過し、延べ三千人のスポーツ好きの子供達を育ててきました。

現在、加盟は九団体、団員は二百四十三人、四十八人の指導者の方が熱心に指導に当たっています。

## 白球を追う

七月二十七日、庚塚野球場を会場に、郡内の議会議員さんのソフトボール大会があり、往年の名選手が活躍しました。結果は、優勝 津南町議会、第二位 川西町議会、第三位 中里村議会の順でした。



町では、平成七年四月一日採用の保母一人を次の要領で募集します。

【受験資格】

昭和44年4月2日以後に生まれた人で、保母の国家試験合格者で資格を有する人（7年3月31日までに資格取得見込みを含む）

【試験の日時と場所】

試験日 11月上旬ころ（申込者に別途通知）

試験場 川西町地域活性化センター

【試験の方法】

作文及び面接試験

【採用日】

平成7年4月1日

【受験手続き】

申込書の請求先 役場総務課  
行政係

【申込書の提出】

受験申込書に所用事項を記入押印。  
写真（縦4cm×横3cm無帽・正面上半身）三枚を添えて役場行政係へ。

【申込書に添付する書類】

履歴書 一通  
学校の成績証明書 一通  
保母資格免状の写し 一通  
医師の健康診断書 一通

【申込書の受付期間】

8月10日～9月16日（郵送の場合、消印は9月14日まで有効）

【問い合わせ先】

役場総務課行政係  
☎六八一三二一一  
有線 二二三三

# 町職員募集

（採用試験実施要項）

## 保母1人採用の予定 申込受付 8月10日～9月16日

（郵送消印は9月14日まで）

ハローワーク十日町管内（十日町市・中魚沼郡）の来春学卒者求人情報を、

## 学校 会結果

7月29日  
橘小学校プール  
\*は大会新記録

### 【女子】

- 5年自由形25メートル  
①高橋杏里（仙田）②増田明日香（仙田）③若山桂子（上野）
- 同50メートル  
\*①目黒幸枝（千手）②田中亜由美（橘）③須藤早百合（橘）
- 同100メートル  
①登坂春菜（仙田）②須藤早百合（橘）③小柳 優（仙田）
- 5年平泳ぎ50メートル  
①目黒幸枝（千手）②村越 恵（橘）③丸山ひとみ（橘）
- 同100メートル  
\*①平野明子（千手）②村越 恵（橘）③相崎佑梨子（上野）
- 5年背泳ぎ50メートル  
①小林美貴子（仙田）②齊木春佳（千手）③相崎佑梨子（上野）
- 5年バタフライ25メートル  
①齊木春佳（千手）②佐藤 渚（千手）③高橋咲子（仙田）
- 同50メートル  
\*①登坂春菜（仙田）②内山瑠依（上野）
- 5年個人メドレー100メートル  
①平野明子（千手）②内山瑠依（上野）③田中亜由美（橘）
- 5年200メートルリレー（50M×4）  
①千手小チーム（目黒幸枝、佐藤渚、齊木春佳、平野明子）  
②橘小Aチーム（須藤早百合、村越恵、丸山ひとみ、田中亜由美）  
③上野小チーム（相崎佑梨子、金子めぐみ、星名文絵、内山瑠依）
- 5年200メートルメドレーリレー（50M×4）  
①千手小チーム（平野明子、佐藤渚、齊木春佳、目黒幸枝）  
②橘小チーム（羽鳥陽子、村越恵、田中亜由美、須藤早百合）  
③仙田小チーム（小林美貴子、小林真理子、高橋咲子、小柳優）
- 6年自由形25メートル  
①小林美奈子（仙田）
- 同50メートル  
①清水 望（千手）②小林加代子（仙田）③高橋 恵（仙田）



位置について、ヨロイ、バーン

- 同100メートル  
①根津迪子（上野）②木村梨恵（橘）③五十嵐園恵（橘）
- 6年平泳ぎ50メートル  
①丸山梨恵子（千手）②小林加代子（仙田）③中島好子（上野）
- 同100メートル  
①清水 望（千手）②中島妙子（上野）③上村純子（上野）
- 6年背泳ぎ50メートル  
①高橋 恵（仙田）②金子 司（上野）③高橋あすか（千手）
- 6年バタフライ25メートル  
①丸山梨恵子（千手）②南雲理江（千手）③田畑結香（上野）
- 同50メートル  
①田中裕子（橘）②南雲理江（千手）
- 6年個人メドレー100メートル  
①高橋あすか（千手）②根津迪子（上野）③田中裕子（橘）
- 6年200メートルリレー（50M×4）  
①仙田小チーム（登坂春菜、高橋恵、小林加代子、小林美奈子）  
②千手小チーム（高橋あすか、五十川真美、柄沢麻美、清水望）  
③橘小Aチーム（五十嵐園恵、渡部麻奈美、須藤明美、田中裕子）
- 6年200メートルメドレーリレー（50M×4）  
①仙田小チーム（高橋恵、小林加代子、登坂春菜、小林美奈子）  
②千手小チーム（高橋あすか、清水望、丸山梨恵子、柄沢麻美）  
③上野小Aチーム（金子司、中島妙子、根津迪子、小川千春）

役場二階住民課戸籍窓口脇で公開しておりますのでご利用ください。

## トムソーヤに 空き缶を投げ

### なつた気分 捨てないで

七月二十七日から八月一日までの七日間、仙田の夏休みの恒例となった、仙田郷子ども村が開設されました。

これは、町山村留学実行委員会（高橋幸一会長）が主体となって進めており、今年で五回目を数えます。

今回は、関東方面より二十四人、新潟市より四人が参加し、仙田小学校からの十人が加わり計三十八人。

イカダでの渋海川下りや農家でのホームステイなどを通じ、交流を深めていきました。



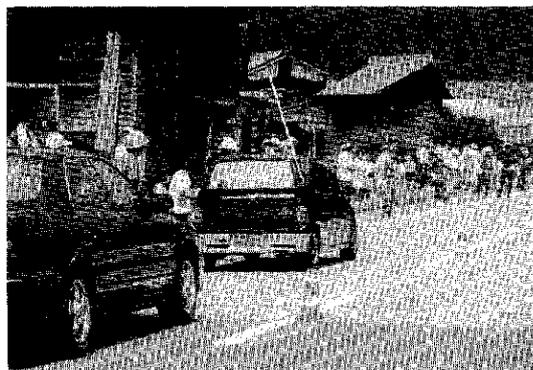
渇水のためイカダが止まってしまふこともたびたび

### 捨てないで

七月二十四日、仙田小学校（大島紘一校長児童五十二人）とPTA、川西町交通安全協会が協力して「仙田児童カン取り倶楽部」作戦を行いました。

ゴミをポイ捨てする心ないドライバーから、美しい郷土を守るうと、国道252号越ヶ沢入口から山中トンネル南口までの間で作戦を展開し、軽トラック一台分のゴミを拾いました。

また、通過車両に対し、シートベルトの着用のパンフレットを配布しながら、夏休みの交通安全を呼び掛けました。



パンフレットを配りながら交通安全を呼びかけました

# 第24回 町内小 親善水泳大

## 【男子】

### 5年自由形25メートル

①増田敬介（仙山）②金子実克（仙田）③滋野信幸（橋）  
同50メートル

①戸田良樹（橋）②山家 崇（橋）③水落直人（橋）  
同100メートル

①戸田良樹（橋）②小林達矢（上野）③半澤卓紀（千手）

### 5年平泳ぎ50メートル

①藤巻雅巳（橋）②押木俊輔（上野）③保坂大空（千手）  
同100メートル

①藤巻雅巳（橋）②押木俊輔（上野）③平野高行（千手）

### 5年背泳ぎ50メートル

①押木卓哉（上野）②山田英明（橋）③保坂大空（千手）

### 5年バタフライ25メートル

①野沢新司（橋）②山家 崇（橋）③平澤卓紀（千手）  
同50メートル

①押木卓哉（上野）

### 5年個人メドレー100メートル

①小林達矢（上野）②半藤英晃（千手）③渡辺勇太（橋）

### 5年200メートルリレー（50M×4）

①橋小Aチーム（野沢新司、山家崇、藤巻雅巳、戸田良樹）  
②上野小チーム（押木卓哉、清水希、押木俊輔、小林達矢）  
③千手小チーム（平澤卓紀、星名陽太、半藤英晃、小野塚豊）

### 5年200Mメドレーリレー（50M×4）

①上野小チーム（仲嶋圭、押木俊輔、押木卓哉、小林達矢）  
②橋小チーム（山田英明、藤巻雅巳、野沢新司、戸田良樹）  
③千手小チーム（保坂大空、小野塚豊、半藤英晃、平澤卓紀）

### 6年自由形25メートル

\*①樋口 亮（仙田）

### 同50メートル

①大久保峻（橋）②庭野 哲（仙田）③小林大昌（仙山）

### 同100メートル

①羽鳥孝洋（橋）②金井和也（千手）③大久保英和（橋）

### 6年平泳ぎ50メートル

①星名太一（橋）②北村弘行（千手）③須藤雄一（橋）

### 同100メートル

①北村弘行（千手）②樋口和也（仙田）③高橋拓也（橋）

### 6年背泳ぎ50メートル

①石黒健太郎（橋）②内山裕貴（上野）③高橋和則（上野）

### 6年バタフライ25メートル

①金井和也（千手）②登坂 匠（仙田）③渡貫正嗣（上野）

### 同50メートル

①嶋原大介（千手）②登坂 匠（仙田）③岩坂英二（橋）

### 6年個人メドレー100メートル

①羽鳥孝洋（橋）②嶋原大介（千手）③岩坂英二（橋）

### 6年200メートルリレー（50M×4）

①橋小Aチーム（岩坂英二、大久保英和、須藤雄一、羽鳥孝洋）  
②仙田小チーム（樋口和也、庭野哲、登坂匠、小林大昌）  
③千手小チーム（嶋原大介、北村弘行、平野正晃、金井和也）

### 6年200メートルメドレーリレー（50M×4）

①橋小チーム（石黒健太郎、星名太一、羽鳥孝洋、岩坂英二）  
②千手小チーム（根津英和、北村弘行、嶋原大介、金井和也）  
③仙田小チーム（庭野哲、樋口和也、登坂匠、高野旭）



ゴール。あつ／ほく一着だ

# 囲碁と将棋対局の妙

七月十一日、総合センターで川西町老人クラブ連合会の囲碁将棋大会が行われました。囲碁の部に六人、将棋の部に十人出場し、対局の妙を競いました。

結果は、次のとおりです。

## ◇囲碁の部

優勝 内山 潔さん(上野)

二位 和田光興さん(仁田)

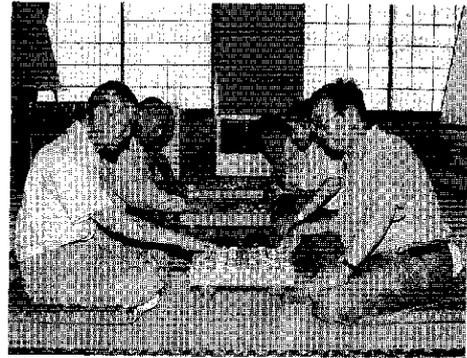
同 丸山宗太郎さん(下原)

## ◇将棋の部

優勝 広田久平さん(学校町)

二位 水品清さん(新町新田)

三位 小林荘太郎さん(新町新田)  
四位 丸山市太郎さん(原田)



# 体育館が美術館に变身

表紙でも紹介したとおり、川西町塩辛出身で、ロダン大賞展入賞などで知られ、川西中学校で八年間教鞭をとられた、十日町市在住の藤巻秀正さんの作品約九十点と、小出町出身で、十日町市と関わりの深かった、国際的版画家の故星裏一さんの作品約百五十点が、総合体育館に展示され、町内外から大勢の鑑賞者が訪れました。

お二人の作品が、これほど多く一堂に展示されることはおそらく初めて、訪れた方は、「星と森の詩美術館(丸山秀一代表)」

収蔵作品などを心行くまで鑑賞していました。



# 老人パワー全開大運動会

七月二十九日、総合体育館で川西町老人クラブ連合会(保坂次夫会長)主催の第十六回川西町老人スポーツ大会が行われました。

総勢六百五十人が参加した今年には、連日の猛暑もなんのその、どの種目に参加される方も元気いっぱい。ハッスルプレーの連続で、応援団の盛んな拍手を受けていました。

地区対抗の結果は次のとおりです。

優勝 千手地区

二位 仙田地区  
三位 上野地区  
四位 橋地区



# 一打入魂!!ゲートボール

七月二十六日、庚塚野球場で簡易保険杯争奪戦第十九回ゲートボール大会が行われました。この大会には、三十三チームが参加。まず、八ブロックに分かれて予選リーグを行い、各ブロックの一位八チームが決勝トーナメント戦に臨みました。炎天下の中、監督の指示やゲキが飛び交い、白熱した試合の連続でした。

結果は次のとおりです。

優勝 一分団A

二位 赤谷A

三位 小白倉A  
中仙田A



# カメラ散歩



ブナ、水ばしょう、山ゆり、田園風景に彩られたJR調圧水槽



7/16~17、十七夜まつり、子供連れの参拝客で大賑わいでした



7/22、信濃川クリーン作戦。炎天下、河川愛護会の皆さんが堤防のゴミ捨いをしました



このようなときは  
国保の窓口へ届け出ましょう

**1** 資格がなくなったとき

他の市区町村へ転出した  
り、職場の健康保険に加入し  
たときの手続きです。保険証  
は返しましょう。



**2** 書き替え

有効期限が過ぎた保険証  
は使えません。新しい保険  
証は古いものと引きかえに  
お渡ししますので、更新の  
手続きをしましょう。



**3** 加入者に異動などがあったとき

世帯主や氏名が変わったとき、住んで  
いる市区町村内で住所が変わったとき、  
加入者に子どもが生まれたり、加入者が  
亡くなられたときなどの手続きです。そ  
のようなとき、自分で勝手に書き直すと、  
保険証は無効となりますので注意してく  
ださい。

保険証は再交付されます

保険証を破損・紛失したときは再交付  
されますので、国保窓口へ申し出てくだ  
さい。ただし、本人であることを証明で  
きるもの（自動車免許証など）を持参し  
てください。

⑤と⑥の保険証

旅行などで長期にわたって家を離れる  
ときは⑥、修学のため家族と離れて生活  
するときは⑤のしるしのついた保険証を  
発行します。有効期限はその保険証に書  
いてある日までですが、期限まえに必要  
がなくなったときは、すぐに保険証をお  
返しくください。



家庭でできる夏の省エネ 10の提案

今年の夏に私たちが心がけたい  
省エネ行動を10提案します。



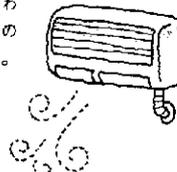
**3** 窓には日よけをしよう!

冷房を行う時には  
日射遮断が有効で  
す。ひさしやブラ  
インド等により太  
陽熱の侵入を約半  
分に減少できま  
す。



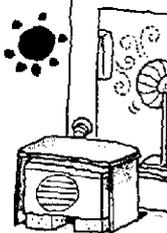
**4** 適切な冷房機器を選択  
しよう!

部屋の用途や大き  
さ、使う人にあわ  
せた効率的なもの  
を選びましょう。



**5** エアコンを上手に利用  
しよう!

エアフィルターは  
こまめに掃除をし  
ましょう。また、  
室外機は風通しの  
よい場所に設置  
し、日よけをしま  
しょう。さらに、  
扇風機との併用も  
効果的です。



**6** 住宅に断熱材を使用し  
よう!

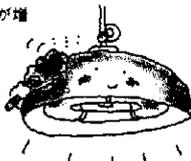
住宅を新築または  
増・改築する場合  
は、断熱材を利用  
しましょう。

断熱材



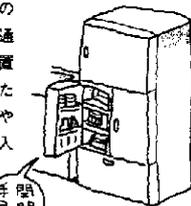
**7** 照明器具のお手入れを  
しよう!

照明器具のほこり  
を取ることで、20  
~30%明るさが増  
します。



**8** 冷蔵庫は上手に使用し  
よう!

直射日光、壁への  
密着を避け、風通  
しのよい所へ設置  
しましょう。また  
むだな開閉はや  
め、食品の出し入  
れは手短かに。



**9** 適切なテレビを選択し  
よう!

部屋の大きさや用  
途にあわせたもの  
を選びましょう。  
また、見ないとき  
は主電源を切るよ  
うにしましょう。



**10** お風呂を上手に使用し  
よう!

水張り夏は午前  
中に行い、入浴直  
前に沸かししまし  
ょう。またシャワ  
ー時間の短縮を心  
げましょう。



# 千手村の学校問題②

岩瀬 金子 幸 作

## 財政難で合併に動く

の統一に向けて動いていく。

## 学校統合の覚書

中野村の誕生は、近隣の村はもちろん郡や県でも全く予期していなかったできごとであった。新しく中野村となった七カ村のうち伊勢平治、友重の両村は上野村と合併し、また、弘道新田、高原田、坪山、霜条、鶴吉の五ヶ村は千手町村へ合併しようという構想が当初の県の方針であった。ところが、「上野村や千手町村とはおおいに民情を異にする、ゆえに新村を設置したい」という地元の意向が強くて中野村の誕生になった。

どこの町村もそうであったように、大正期に入ると中野村でも児童数が年々増加し、古くて狭い校舎に二百人に近い児童を三部複式で収容することが困難になっていった。このため、校舎を何とか改築しなければと財政難の中で協議を重ねていたところに、中魚沼郡長から働きかけがあつて千手町村との合併話が急速に浮上した。両村が委員をあげて協議をくりかえし、懸案の学校問題を中心に、村内世論

## 千手村の誕生

大正十一年四月二十二日、千手町村と中野村の合併委員会は新村名を「千手村」とし、村会議員の定数を十二名(千手七、中野五)とする等の重要な覚書を確認した。このとき両村が取り交わした合併協定のうち、学校問題に係わる申し合わせ事項は次のとおりであった。

- ① 統合後の小学校は一村一校とし、校舎を移転、新築するまでの間は現在の中野尋常小学校を分校として四学年までを収容し、五、六学年を本校の千手町尋常高等小学校へ通学させる。
- ② 現在の千手町校を木島地内小林文作宅と木島橋付近との間に五年以内に移転、新築する。
- ③ 中野村は校舎改築のためにこれまで積み立てた改築費と敷地買収費並びに基本財産を新校舎の建築費に提供する。

大正期の町村合併は、市街地から隣接町村への働きかけによる吸収合併で成立した町村が多いが、千手町村と中野村の合併は、あいにく諸経費の増大に財政面で抵抗し切れず、小村同志が一緒になったといえる合併であった。学校統合をめぐる協議で合併が危ぶまれたこともあつたが、中魚沼郡役所から県参事会の決議を経て内務大臣あてに合併を申請したところ許可があり、大正十一年十一月一日に新しい千手村が誕生した。

この日、鎗田中魚沼郡長は樋口郡書記を帯同して新生千手村に来村、村長代理に高橋喜三郎(前千手町村長、水口沢)、助役代理に高橋増三郎(前中野村長、坪山)、収入役代理に丸山春吉(前千手町村助役、中屋敷)を任命し、新しい村の基礎づくりが鋭意にすすめられる。

## 盛大な合併祝賀式

合併祝賀式は十一月二十三日に千手町小学校で挙行された。各戸から一名の参加で六百五十余人の出席となり、鎗田郡長、伊藤十日町警察署長を始め、最寄町村長ら大勢の来賓が参列した。午前十一時に高橋村長代理が開式を告げて式辞を朗読、合併に尽力した功労者四十余名に

感謝状と銀盃が贈られ、参列者全員に記念品が贈与された。

来賓を代表して鎗田郡長、十日町長(酒井代読)、星名上野村長、山内十日町新聞社長、村山小学校長、金山良念清竜寺住職が祝辞を述べた。正午から行われた祝賀会は喜びにあふれて盛り上がり、また、午後四時から有志五十余人が栄行寺に来賓を迎えて二次会を開宴し、祝賀の酒に酔いしれた。

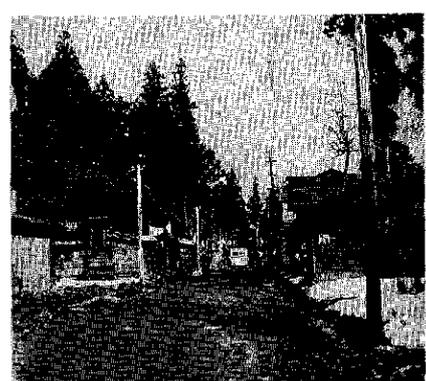
## 初の村会議員選挙

第一回の村会議員選挙は十二年一月十日に執行された。旧村ごとに候補者を物色したが、当初は無投票の声がささやかれて平穏ムードだったにもかかわらず、いざ選挙の段になったら三人超過の大激戦となり、とくに役場周辺には各候補者の選挙事務所が集中してみぞうの活気を呈す有様となった。

投票は高橋喜三郎村長代理を選挙長に、立会人の半藤皓治、星名寅吉のもとで午前八時から役場で行われたが、有権者五三八名のうち四九三人が投票して九割三分の好成績を示した。

各候補者の得票数(当選者は次のとおりであった)。

- 五〇票 清水 甚一 千手 再
- 四六票 南雲 政一 千手 再



昭和初期の高原田(亀戸 丸山幸子さん提供)

- 四四〇 数藤 徳松 千手 元
  - 四四〇 石沢 留治 千手 元
  - 四三〇 関口 重太 千手 新
  - 四〇〇 北村 富吉 千手 新
  - 三八〇 高橋千代作 中野 再
  - 三七〇 高橋九重郎 中野 再
  - 三六〇 星名 富寿 千手 新
  - 三四〇 丸山安太郎 中野 元
  - 三〇〇 渡辺 新六 中野 新
  - 二五〇 星名壮太郎 中野 再
- 初村会は一月二十日に開かれた。この日行われた村長選挙で高橋喜三郎が十二票の内七票の過半数を得、県の認可を受けて初代の千手村長に就任した。
- 二月五日の村会では「千手町校と中野校を統合して新たに千手尋常高等小学校を設立する」ことを満場一致で可決、県へ申請したところ、三月一日付で統合を認可する旨の指令があつた。
- ※引用文献 「新潟県市町村合併誌」、「十日町新聞」

# 図書室 だより

新潟県の自然に親しむ  
カラーガイドシリーズ紹介

○ブナ林へのいざない

新潟県ブナ林百選 新潟日報

新潟県は、森林にしろるブナ林などの広葉樹林の面積率が七五%と全国第二位である。今ブナ林は、レクリエーションの場の提供など注目されている。

川西町では、中屋敷の二六公園と、元町長安寺のブナ林が紹介されている。

○緑に親しむ

新潟県森林浴の森一〇〇選

新潟日報

自然とのふれあいを通じて心身をフレッシュにする森林浴や

野外活動を気楽に楽しめる場所が紹介されている。

川西町の二六公園、十日町市の塩之又森林公園、中里村の清田山、津南町の山伏山などが選ばれている。

○新潟、滝と渓谷を行く

伊藤敬一 新潟日報

四季折々、衣装を変える自然の景観の中で、渓谷や滝は特に素晴らしい。県内五十余りの滝と渓谷が紹介されている。近くでは、中里村の清津峡と七ツ釜が、また津南町の中津川渓谷の蛇淵の滝も選ばれている。

○新潟五〇山

新潟日報

新潟日報連載の新潟の名峰五〇山を編集したもの。掲載された記事のほかにも、二万五千分の一地形図や、登山に関するよもやま話や詳細なデータ等を付記した登山ガイドブック。



## かわにし 俳壇

夕涼み風鈴草に耳寄せて  
八王子市 松浦 サク  
味ごよみ五月は越の笹だんご  
銚眼を入り来る梅雨の湿り風  
野口 野沢 寅生  
ほたる飛ぶ昼の暑さの残る闇  
ひぐらしの声鳴き交わる西日中  
小白倉 田中 優美  
草刈られ道の広さを知りにつけり  
また迎ふ終戦の日も遠くなり  
練馬区 須藤 遊人  
何もかも雨を待ちこる日照りかな  
自転車の子等群なして夏休み  
仁日 戸田 貞  
大花火見事な菊を咲かせけり  
打上げの腹にひびける大花火  
綾瀬市 野沢ますえ  
水音のしずかな村のホタルの夜  
叩いては撫でては西瓜腕いで来し  
霜条 大海 白涛  
冷奴にも老若の違ひかな  
何気なく買ひし西瓜の重きこと  
赤谷 登坂 酔月  
老妻のトンボ粽のよき仕種  
総立ちに天突き上げて松の芯  
新町 若山 向山  
八月やのんびり遊ぶ奈良の鹿  
厚木市 川崎 保一

迎火を焚く風母の気配あり  
芭蕉句碑並びし寺や宵闇魔  
旧道に残る本陣陣時雨  
足立区 駒形 頼太  
尊しや蓮の浄土の師の叙勲  
唐豆のカンザシ揃ふ雲の峰  
寺尾 白井すみい  
断水の拡がる猛暑続き居り  
水舟に浸し置きあるビールかな  
高倉 齋木 和人  
敷五等叙す大いなる夏の月  
叙勲祝ぐ夏星一つ輝けり  
伊勢原市 金子 桂吉  
紫陽花の真盛りなる色となり  
小さけれど新馬鈴薯を隣へも  
高原田 引間 子舟  
投出して手足の丸き昼寝の子  
戦友の法要すみて盆の月  
小白倉 江口みゆき  
雑草の根のたしかなる炎天下  
雷の音ばかりなる草いきれ  
仁田 小幡しん女  
汗臭ふ野良着のままの夕仕度  
厚木市 川崎 保一

小蛙の早さ又追う園児かな  
野口 五十嵐トラ  
買ふまいと決めれば暑し植木市  
水口沢 高橋 願似  
とうまめの丈高くなり秋近し  
元町 金子 鉄平  
薬草を軒場に干せる土用かな  
野口 村越 幸  
山百合の花と野佛と道しるべ  
大倉 中条 石平  
夕立のありし涼しき月円か  
上野 入沢 はや  
ふきの葉に汲みて飲み合う岩清水  
浦和市 登坂 博史  
紫陽花を活けて湯の宿しずかなり  
志木市 山田十久二  
老妻も若返るかに夏帽子  
山野田 藤田ひろ志  
土用晴干梅の香のかんばしく  
木落 丸山 詩朗  
風鈴の音の遊べる鼻をする  
足立区 涌井ハル子  
水中花置かれ涼しき事務机  
岩瀬 登坂伊智子  
つつがなき日々幸夕涼み  
上野 内山 寛平  
鳳仙花種をはじいて盆近し  
野口 村越 由喜

夕涼み風鈴草に耳寄せて  
八王子市 松浦 サク  
味ごよみ五月は越の笹だんご  
銚眼を入り来る梅雨の湿り風  
野口 野沢 寅生  
ほたる飛ぶ昼の暑さの残る闇  
ひぐらしの声鳴き交わる西日中  
小白倉 田中 優美  
草刈られ道の広さを知りにつけり  
また迎ふ終戦の日も遠くなり  
練馬区 須藤 遊人  
何もかも雨を待ちこる日照りかな  
自転車の子等群なして夏休み  
仁日 戸田 貞  
大花火見事な菊を咲かせけり  
打上げの腹にひびける大花火  
綾瀬市 野沢ますえ  
水音のしずかな村のホタルの夜  
叩いては撫でては西瓜腕いで来し  
霜条 大海 白涛  
冷奴にも老若の違ひかな  
何気なく買ひし西瓜の重きこと  
赤谷 登坂 酔月  
老妻のトンボ粽のよき仕種  
総立ちに天突き上げて松の芯  
新町 若山 向山  
八月やのんびり遊ぶ奈良の鹿  
厚木市 川崎 保一

ちよろもろろしる (アフテフ  
タメク)  
ちよっけがきく (気転が利く)  
ちよっぺ (チョッカイ)  
つくねんとしている (ボンヤリ  
座っている)  
つけえ (招待の知らせ(使い))  
づたくる (ミダリに歩き回る)  
つつたたる (突き立てる(ササル))

ちよろもろろしる (アフテフ  
タメク)  
ちよっけがきく (気転が利く)  
ちよっぺ (チョッカイ)  
つくねんとしている (ボンヤリ  
座っている)  
つけえ (招待の知らせ(使い))  
づたくる (ミダリに歩き回る)  
つつたたる (突き立てる(ササル))

ちよろもろろしる (アフテフ  
タメク)  
ちよっけがきく (気転が利く)  
ちよっぺ (チョッカイ)  
つくねんとしている (ボンヤリ  
座っている)  
つけえ (招待の知らせ(使い))  
づたくる (ミダリに歩き回る)  
つつたたる (突き立てる(ササル))

ちよろもろろしる (アフテフ  
タメク)  
ちよっけがきく (気転が利く)  
ちよっぺ (チョッカイ)  
つくねんとしている (ボンヤリ  
座っている)  
つけえ (招待の知らせ(使い))  
づたくる (ミダリに歩き回る)  
つつたたる (突き立てる(ササル))

ちよろもろろしる (アフテフ  
タメク)  
ちよっけがきく (気転が利く)  
ちよっぺ (チョッカイ)  
つくねんとしている (ボンヤリ  
座っている)  
つけえ (招待の知らせ(使い))  
づたくる (ミダリに歩き回る)  
つつたたる (突き立てる(ササル))

ちよろもろろしる (アフテフ  
タメク)  
ちよっけがきく (気転が利く)  
ちよっぺ (チョッカイ)  
つくねんとしている (ボンヤリ  
座っている)  
つけえ (招待の知らせ(使い))  
づたくる (ミダリに歩き回る)  
つつたたる (突き立てる(ササル))

## 善 意

(敬称略)

芸術文化振興に  
藤巻秀正 (十日町市) 10万円  
他作品 2点  
広報発行に  
櫃間邦松 (松戸市) 5万円  
高橋信道 (伊勢崎市) 2万円

## ムラ言葉その3

小海正太郎 (小根岸) さんの  
発刊された、ふるさと言葉改訂  
版「中魚沼のムラ言葉抜粋5千  
字」より、ごく一部を抜粋して  
掲載してきます。

今回はその第3回目です。  
だあちゃあかね (能率のあが  
らない人)  
だいおろし (新調品の初使用)  
たいらにどうぞ (安座(アグラ))

だあちゃあかね (能率のあが  
らない人)  
だいおろし (新調品の初使用)  
たいらにどうぞ (安座(アグラ))

# 皇居の勤勞奉仕を終えて

新町新田 鈴木 義一

第二十一回十日町地区皇居勤勞奉仕団は、六月二十七日から七月一日までの五日間、ご奉仕を行いました。

私は、七十二人の奉仕団長として、町から参加の十五人の方々と参加して参りました。

ご奉仕の第一日目には、東宮仮御所中庭で皇太子殿下・妃殿下からご会釈をいただき、直接幾つか御下問をいただきお答えいたしました。また、全国四県六団体二百六十八人を代表して、

両陛下下の方歳の先達も務めさせていただきますました。

七月一日には、天皇陛下・皇后陛下と紀宮様からご会釈をいただき、包み込むような陛下のお言葉に直接お答えし、皇后陛下の優しい御下問には思わず感涙を覚えました。感激の一語につき、筆舌につくしがたい心境は、終生忘れがたい財産となりました。

奉仕活動に当たりましては、団員の方々はもちろん、在京の郷土出身の方々からご協力をいただき、感謝の言葉もありませ

ん。郷土を愛する多くの方々が、この奉仕団の大きな支えであることを痛切に感じ、一期一会を大切にこの活動を継続させたいと念じております。



## 手軽にできるお味噌汁の味

12

### トーフサラダ



#### ■材 料

レタス 豆腐 青じそ わかめ 長ねぎ

#### ■調味料

しょう油2, 酢2, ゴマ油1, 七味少々

#### ■作り方

1. 長ねぎは1~2mm位に切る。わかめは適宜に切っておく。青じそはみじん切りにし、水にさらし軽くしぼる。レタスは皿に敷き、豆腐は一口位に切つてのせる。
2. 食べる時に調味料をかける。

8月15日(月)、全国戦没者追悼式が行われます。

正午になりましたら、それぞれの職場や家庭で、1分間の黙とうをされますようお願いいたします。

## 動脈硬化

動脈は、丈夫で弾力性に富んだゴム管のような構造をしており、心臓から送り出された血液を、体の隅々まで運ぶ役目を持っていきます。

動脈硬化は、動脈の内側にコレステロールや中性脂肪が沈着することによって、血液がスムーズに流れなくなり、狭心症や心筋梗塞、脳梗塞というような病気を引き起こします。

動脈硬化の発症を促進させる危険因子には高コレステロール血症、高血圧、喫煙が3大因子として知られており、他に糖尿病、高尿酸血症、肥満、運動不足、ストレスなどがあります。

動脈硬化は、食生活の欧米化に伴って増加しており、最近では小中学生にもみられるようになっています。

これを是正するためには、食生活を改善することが最も大切です。まず、動物性脂肪の取り過ぎに注意し、血清コレステロールを低下させる植物性及び魚油を摂取するようにしましょう。また、中性脂肪の高い人は、アルコール、ジュース類、和菓子、洋菓子等は控え、食べ過ぎや飲み過ぎに注意しましょう。

富永国保診療所長談

### 善玉コレステロールと悪玉コレステロール



悪玉は動脈の血管壁にたまる



善玉は悪玉を血管壁から運び出す



# 田口収入役が退任

田口一朗収入役は、健康上の理由から、八月一日に退任されました。  
同氏は、木落の出身で、昭和五十八年に、町企画室長から収入役に就任され、十年八月にわたり、町会計の健全運営に力を注がれました。

## 戸籍の窓から

たかさごーご円満に

(渡貫一芳 新町新田  
井口和美 六日町から

昇天ーごめい福を祈る

滋野マサエ 79(一義)野口  
五十嵐トメ 82(チヨ)野口  
丸山フサ 83(高夫)霜条  
田中久之 87(本人)下原  
黒嶋松雄 88(善助)高原田

うぶ声ーおすこやかに

大久保美咲 重保長女野口  
田中麻紀子 文江一ニ女小白倉

入沢 祥恵 昇子 長男上野

田口 浩輔 英子 浩長男木落

白井 凌裕 義尊子 長男寺尾

(7月1日ー31日届け出分)

## 目がキラキラ

### 人形劇

七月一日、上野保育園に町内各保育園から五歳児が集まり、計九十八人が、劇団ちろりんの人形劇を鑑賞しました。

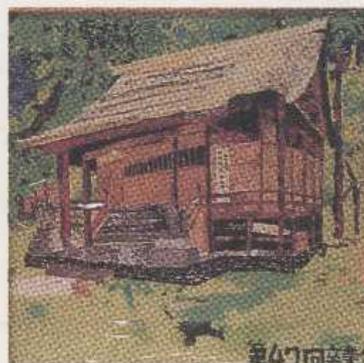
劇の題名は「小人と靴屋」、軽妙に動く小人達やほのぼのとした靴屋のおじいさん、おばあさんの動きに、小さな目をキラキラさせながら見入っていました。



## ちいさな展覧会

73

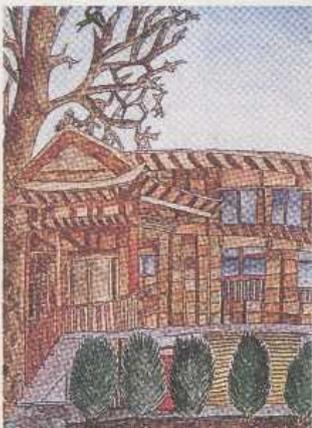
上野小学校



▲平成5年度卒業生(20人)



▲2年生 金子大輔 くん



▲6年生 上村純子 さん



▶4年生 丸山和哉 くん



▶3年生 根津絵理奈 さん



▶3年生 渡貫紀子 さん



▶1年生 高橋拓朗 くん



◀5年生 相崎佑梨子 さん

(9月号は橘小学校です)